広報

なごや市会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶

議会の活動

令和4年（2022年）9月 第182号

6月定例会特集号

6月定例会は、6月17日から7月4日までの18日間にわたって開かれ、新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算や条例案など市長提出案件21件、議員提出議案2件についての審議などを行いました。

名古屋市会 検索

名古屋市ウェブサイト（市会情報）▶

6月定例会の日程（概要）

開会	6/17 本会議	6/22～24 本会議	6/27～7/1 常任委員会	7/4 本会議	閉会
	市長提出案件について市長より提案説明	個人質問 （→詳細は、2・3面）	市長提出案件について審　査	市長提出案件などについて議　決 （→詳細は、1・4面）	

新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算を可決

■新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算2件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。（1万円未満は四捨五入しています。）

●新型コロナウイルス感染症関連予算

医療・福祉

新型コロナウイルス感染症対策自宅療養者等への医療提供事業…27億8,176万円

自宅療養者数の増加による増額

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給…4億3,118万円

申請期間の延長に伴う支給件数の増加による増額

生活保護世帯から大学等へ進学した学生への物価高騰対応支援金の支給…3,220万円

生活保護世帯から進学し、受給対象外となった学生に対し、支援金を支給（1人当たり10万円）

生活困窮者等支援民間団体活動助成…300万円

本市と連携して生活困窮者支援に取り組む民間団体に対し、上限50万円の活動経費を助成

経済

中小企業事業展開支援…69億3,000万円

コロナ禍において原油価格等高騰の影響を受ける市内中小企業の支援として、事業転換・事業多角化のための経費に対する補助

経済対策特別資金（原油・原材料高関連枠）融資に係る名古屋市信用保証協会に対する信用保証料補助…2億8,000万円

コロナ禍において原油価格等高騰の影響を受ける市内中小企業の支援として、経済対策特別資金（原油・原材料高関連枠）に係る信用保証料の1/2補助を実施

教育・子ども

学校給食費に係る物価高騰対応支援…10億3,234万円

コロナ禍における物価高騰の中でも、保護者負担を増額せずに現在の給食の水準を維持するため、高騰する食材費の増額分を支援

児童養護施設等退所者への物価高騰対応支援金の支給…1,840万円

児童福祉施設等を退所し、自立して生活する子ども・若者に対し、物価高騰の影響を軽減するため、支援金を支給（1人当たり10万円）

保育所等給食費に係る物価高騰対応支援…6億9,316万円

コロナ禍における物価高騰の中でも、保護者負担を増額せずに現在の給食の水準を維持するため、高騰する食材費の増額分を支援

●その他

中央卸売市場南部市場電気料…1億3,687万円

電気を供給する契約を締結していた事業者の破産手続きの開始に伴い、電力供給事業者を変更したことによる電気料の増額

第5回アジアパラ競技大会の推進…1億2,019万円

2026年に開催される第5回アジアパラ競技大会の開催準備や機運醸成等に係る組織委員会及び合同準備会への負担金等

ベンチャーファンドへの出資金…1億円

当地域のスタートアップ企業の成長を支援するとともに、他地域からの誘引を図るため、愛知県等と連携してベンチャーファンドに出資

脱炭素先行地域づくり事業…4,173万円

国の脱炭素先行地域に選定された本市の低炭素モデル地区である「みなとアクルス」において、民間事業者と連携し、地域脱炭素の取組を推進

中小企業ドローン活用事業創出支援…4,010万円

ドローン技術を活用した新たな価値を創造する産業を創出するため、ドローンを活用した施設点検に対する補助等を実施

ウクライナ避難民の支援…2,000万円

国際協力及び多文化共生の推進のため、個別相談体制の構築等の支援策を本市が主体となって実施

会派の略称説明

自民 自由民主党名古屋市会議員団
民主 名古屋民主市会議員団
減税 減税日本ナゴヤ
公明 公明党名古屋市会議員団
共産 日本共産党名古屋市会議員団
未来 名古屋未来

発行／名古屋市会　〒460-8508　名古屋市中区三の丸三丁目1番1号　TEL 972-2094　FAX 972-4100　発行日／令和4年9月1日
編集／名古屋市会編集委員会〔編集委員長：小出昭司議員（自民）編集委員：うえぞの晋介議員（民主）、大村光子議員（減税）、田辺雄一議員（公明）、さいとう愛子議員（共産）〕

個人質問から

6月22日から6月24日の本会議では、29人の議員が市政全般に対する個人質問を行い、市長はじめ市当局の考えをただしました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

6月22日(水曜日)

江上 博之議員(共産)

あいちトリエンナーレ2019 負担金交付請求事件の控訴理由

質問 本市全面敗訴の判決が下された、あいちトリエンナーレ2019に関する訴訟について、控訴した理由は。

答弁 今回の判決でとりわけ承服しかねることは、芸術祭を地方公共団体が行うような公共事業ではないとされたことである。(河村市長)

斉藤 たかお議員(自民)

名古屋市消防学校と愛知県消防学校の共同設置

質問 大規模災害対応能力の向上を図るため、愛知県と消防学校の共同設置に向けて検討すべきでは。

答弁 本市にとっても教育訓練の質が向上し、人命救助や市民の財産の保護に資するため、県と連携を図り、令和8年度からの共同設置に向け取り組む。(消防長)

日比 美咲議員(民主)

パートナーシップ・ファミリーシップ制度の検討状況

質問 パートナーシップ制度の導入時期およびその同居の子も家族と認めるファミリーシップ制度導入の考えは。

答弁 性的少数者の方の生きづらさの解消に向け、今年度中を目途に検討する。ファミリーシップ制度も他都市の状況を参考に検討を進める。(スポーツ市民局長)

吉岡 正修議員(公明)

学校給食費に係る物価高騰対応支援策の活用

質問 給食費を上げずに給食の質を落とさないために補正予算が提案されているが、学校給食で現在も取り組んでいる地産地消もおざなりにせず、力を入れる考えは。

答弁 地産地消を含めた食育に資する給食にも、補正予算を活用し、しっかりと取り組みたい。(教育次長)

浅井 康正議員(減税)

災害時における地下式給水栓の安全性向上策

質問 地下式給水栓開設後におけるマンホールへの転落を防止するため、さらなる対策を検討すべきでは。

答弁 セフティコーン等を配備しているが、強風対策として重しの配備を進めるとともに、転落防止策について地域の意見を聞き検討を進めたい。(上下水道局長)

手塚 将之議員(未来)

アルミ缶等の資源の持ち去り禁止条例制定に向けた考え

質問 アルミ缶等の持ち去り防止のため、条例制定も視野に入れ、おおむね3年程度で結果を出す考えは。

答弁 条例も視野に入れながらさらなる有効策を講じるには、指摘の期間を要する。アルミ缶は貴重な資源であり、しっかり検討を進めたい。(杉野副市長)

田口 一登議員(共産)

学校給食費の無償化に対する教育委員会の考え

質問 物価高騰対策として、臨時交付金を活用し、期間を限定してでも学校給食の無償化に踏み切る考えは。

答弁 保護者負担を増額せず給食の水準を維持するため補正予算を提案したが、学校給食法等に基づき、食材費は引き続き保護者にご負担いただきたい。(教育次長)

学校給食のイメージ

松井 よしのり議員(自民)

AIを活用した猛暑期における救急需要の増加への対応

質問 AI技術を活用した熱中症搬送者数の予測に基づき、事前に救急体制を強化していく考えは。

答弁 救急サービスの質を一層高めることができると考えられるため、今年度より熱中症搬送者数の予測データを活用した救急体制の強化を実施していく。(消防長)

うえぞの 晋介議員(民主)

中学校における休日の部活動の地域移行

質問 休日の部活動の地域移行について、外部人材の確保も含め、一刻も早く進めるべきでは。

答弁 本市の部活動が子どもにとってより良いものになるよう、幅広い関係者や子どもの意見を受け止め、着実に進めていけるよう考えていきたい。(松雄副市長)

インターネット録画中継のご案内

本会議での質問などや委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

名古屋市会　検索

6月23日(木曜日)

木下 優議員(公明)

千音寺遺跡および冨田荘(とみたのしょう)の魅力発信

質問 市内の遺跡等の情報発信を行う上で参考になるよう、千音寺遺跡や冨田荘の魅力を広く発信する考えは。

答弁 図書館等での展示や説明会の開催等、他の遺跡等の情報発信の参考となるよう、関係者と連携して千音寺遺跡や冨田荘の歴史的意義等を伝えたい。(教育次長)

鹿島 としあき議員(減税)

公立中高一貫校の設置に対する認識

質問 公立中高一貫校の設置について、教育委員会を所管する副市長の認識は。

答弁 ナゴヤ・スクール・イノベーション事業の成果等を踏まえつつ、一貫校の設置については望ましい学校種間の連携のあり方の中で検討したい。(松雄副市長)

岡田 ゆき子議員(共産)

公立夜間中学の設置に向けた取り組み

質問 義務教育を受ける権利を保障するため、公立夜間中学設置に向け、ニーズを把握する必要があるのでは。

答弁 夜間中学の設置に関し、直ちにニーズ調査を行う予定はないが、まずは既存の中学夜間学級の広報充実等を図り、さまざまな声の把握に努める。(教育次長)

上村 みちよ議員(自民)

名古屋城二之丸庭園の整備および御茶屋「余芳」の再建

質問 名古屋城二之丸庭園の整備および御茶屋「余芳」の再建により、名古屋城の魅力を一層高める考えは。

答弁 二之丸庭園については順次整備し、公開する予定だが、まずは余芳について3年程度をめどに再建を目指し、今後の観光資源としたい。(観光文化交流局長)

古絵図に描かれた御茶屋「余芳」
「御城御庭絵図」部分 名古屋市蓬左文庫所蔵

岡本 やすひろ議員(民主)

行方知れずの子どもに係る対応

質問 子どもが行方不明になった際に、今まで以上に警察と本市が連携を図り、対応すべきでは。

答弁 保護者の希望があれば学校は警察と連携し、なごやっ子あんしんメールを活用して在籍している学校の保護者に情報提供を求める等の対応をする。(教育次長)

長谷川 由美子議員(公明)

名古屋のびのび子育てサポート事業における利便性向上

質問 名古屋のびのび子育てサポート事業について、ニーズの変化に合わせ、より利用しやすくすべきでは。

答弁 今後、利用しやすい場所で登録受付ができるよう取り組んでいくとともに、地域子育て支援拠点等での預かり活動の実施に向け検討する。(子ども青少年局長)

鈴木 孝之議員(減税)

あいちトリエンナーレ2019 負担金訴訟判決に対する見解

質問 名古屋地方裁判所において、本市に負担金の支払いを命じる判決が下されたが、市長の見解は。

答弁 実行委員会方式を理由に公共事業性が否定され、驚いた。市長の判断が裁判所に強制されるとなれば、三権分立や地方自治の観点でも問題と感じる。(河村市長)

吉田 茂議員(自民)

大規模災害時における民間救急の活用

質問 南海トラフ地震などの大規模災害に備え、民間の患者等搬送事業者との協力体制を構築すべきでは。

答弁 民間救急との協力体制を構築することは非常に有効であり、当該事業者との協定締結を含めた協力体制の構築について早急に実現できるよう努める。(消防長)

久田 邦博議員(民主)

居宅訪問型保育事業の導入

質問 障害により保育所に通えない子を自宅で保育する居宅訪問型保育事業について、本市も導入すべきでは。

答弁 実施に際しての課題はあるが、セーフティネットの一つとして、他都市調査を実施する等できる限り速やかな導入に向けて検討したい。(子ども青少年局長)

6月24日(金曜日)

さかい 大輔議員(公明)

男性用トイレへのサニタリーボックスの設置

質問 病気などを理由に尿漏れパッドを使用している方が気兼ねなく外出できるよう、区役所・支所の男性用個室トイレにサニタリーボックスを設置しては。

答弁 課題を整理し、条件が整った区役所・支所のトイレから速やかに設置したい。(スポーツ市民局長)

中川 あつし議員(減税)

市役所における用紙類(紙資源)削減に向けた取り組み

質問 用紙類使用量を令和12年度までに5%削減する名古屋市役所の目標について、達成に向けた取り組みは。

答弁 印刷物作成数の適正化等に取り組んでいるところだが、環境局で導入したタブレット会議システムの活用を働きかける等、さらなる削減を図る。(環境局長)

鈴木 和夫議員(自民)

本市独自の新型コロナウイルスクリーニング検査

質問 高齢者施設等の従事者に対し、迅速、簡便な抗原定性検査を週に複数回実施することも有益では。

答弁 施設内のクラスターの発生防止には有益であり、希望する施設に対し、週2回程度の検査を本市独自に実施できるよう、早急に検討する。(健康福祉局長)

森 ともお議員(民主)

学校で使用するタブレット端末における故障への対応

質問 故障した端末を修理するとともに、子どもが安心して使えるよう、一日も早く予備機を増台すべきでは。

答弁 予備機の不足は直ちに是正すべきであり、遅くとも今年度中には、すべての子どもたちが学習に集中できる環境を整えられるよう取り組む。(松雄副市長)

田辺 雄一議員(公明)

東山動植物園におけるベビーカー貸出事業

質問 子育て世帯に優しい動植物園であり続けるため、新しいタイプのベビーカーの導入を検討しては。

答弁 タイプの異なるベビーカーの貸し出しを試行的に行うといった利用者のニーズ調査を行い、適切なサービスが提供できるよう検討したい。(緑政土木局長)

沢田 ひとみ議員(減税)

困難な問題を抱える若年女性等への支援

質問 若年女性をはじめとする子ども・若者を支援する民間団体に対する補助制度について、検討すべきでは。

答弁 民間団体等と連携し、まずは子ども・若者の実態を把握して課題を明らかにし、民間団体等と何ができるか補助制度を含め検討したい。(子ども青少年局長)

服部 しんのすけ議員(自民)

中央卸売市場本場における災害リスクへの備え

質問 中央卸売市場本場における浸水対策や非常用発電機の整備をはじめとする災害リスクへの備えについて、検討し、対応すべきでは。

答弁 市場のあり方検討を進める中で場内事業者等の意見をお聞きし、しっかりと検討したい。(経済局長)

橋本 ひろき議員(民主)

子ども・子育て支援施策の拡充に対する市長の考え

質問 子育て支援にやりすぎはないと思うが、どの自治体にも負けない施策をどんどん打ち出していく考えは。

答弁 子どもを元気にしようと常にメニューは考えている。待機児童対策等、相当努力しているが、終わりはないので提案があればぜひ。(河村市長)

佐藤 ゆうこ議員(減税)

学校における起立性調節障害への対応

質問 対応が遅れている起立性調節障害の子どもへの理解を深めるため、教員や保護者等へ周知を図る考えは。

答弁 研修の機会を通じて教員等の理解を深めるとともに、保護者等への周知のため、リーフレットの作成も含め家族会等の話を伺いつつ取り組みたい。(教育次長)

伊神 邦彦議員(自民)

区役所におけるDX推進

質問 本市ではマイナンバーカードによる住民票のコンビニ交付ができず、市民は怒っている。市長が導入に反対するのは、目立ちたいからではないか。

答弁 私はずっとマイナンバー制度みたいなものには反対してきた。(河村市長)

赤松 てつじ議員(民主)

コロナ禍におけるトワイライトスクール・ルームの運営

質問 トワイライトスクール・ルームにより感染症対策が異なるため、共通のガイドラインを設定すべきでは。

答弁 早急にガイドラインを作成したいと考えており、作成後にはトワイライトごとに子どもや保護者の声も聞き、活動の充実につなげたい。(子ども青少年局長)

トワイライトスクールの教室の様子

6月定例会　提出案件の賛否

市長提出案件(21件)

■以下の17件については、いずれも全会一致により原案どおり可決(承認案件については承認、人事案件については同意または異議なき旨の答申議決)しました。

《条 例 案》●名古屋市議会議員及び名古屋市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正　●アジア競技大会基金条例の一部改正
●市税条例等の一部改正　●名古屋国際会議場条例の一部改正
●建築基準法施行条例の一部改正
●地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

《補正予算》●令和4年度一般会計補正予算(第2号)(→詳細は1面)
●令和4年度市場及びと畜場特別会計補正予算(第1号)(→詳細は1面)

《一般案件》●契約の一部変更(3件)　●財産の取得(2件)　●負担付きの寄附の受納

《承認案件》●建築基準法施行条例及び臨海部防災区域建築条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分

《人事案件》●固定資産評価審査委員会の委員選任　●人権擁護委員の推薦

■以下の4件については、いずれも賛成多数により原案どおり可決(承認案件については承認、人事案件については同意)しました。

《一般案件》**●契約の一部変更**(1件)
名古屋城天守閣整備事業先行工事(木材の製材)の請負契約について完成予定期日を変更するものです。

●公立大学法人名古屋市立大学が徴収する料金の上限の変更
令和4年度診療報酬の改定に伴い、名古屋市立大学病院、東部医療センターおよび西部医療センターの初診料加算額および再診料加算額の上限を変更するものです。

《承認案件》**●訴えの提起に関する専決処分**
あいちトリエンナーレ2019に関する訴訟について、市長の専決処分により控訴を提起したため、議会に報告し、その承認を求めるものです。
➡本件については、採決に先立ち、共産から反対討論(理由:文化芸術活動の内容に踏み込んだ河村市長の個人的評価を前提にした控訴であること。控訴期限まで10日も残しているのに特に緊急を要するという理由での専決処分であること。)が行われました。

《人事案件》**●教育長選任**
4月1日から不在となっていた教育長の選任について、その同意を求めるものです。

議員提出議案(2件)

■以下の2件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

意見書

●特定外来生物ヒアリの水際対策の強化を求める意見書
輸入品に対する検疫を一層強化すること。特に、海上コンテナによる輸入品の検疫については、ニュージーランドと同等の検疫を行うことなどを強く要望するものです。

●通学路の安全確保に関する意見書
安全な通学路を整備するための継続的かつ十分な予算を確保するとともに、子どもたちが安全に安心して通学することができる環境の整備に向けた施策を推進するよう強く要望するものです。

☞ 意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

市会だより点字版・音声版のご案内

目の不自由な方のため、点字版と市会だよりの内容を録音した2種類の音声版を発行しています。
ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

種　類　●点字版　●デイジー版　●音楽CD版
連絡先　市会事務局調査課　☎972−2094

南区選出の藤沢ただまさ議員は、8月4日に逝去されました。
ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■賛成多数により可決、承認または同意した各案件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

- 契約の一部変更(1件)
- 公立大学法人名古屋市立大学が徴収する料金の上限の変更
- 訴えの提起に関する専決処分
- 教育長選任

会派	氏名(区) ＼ 議決結果	可決、承認または同意
自民	伊神邦彦議員(千種区)	○
	上村みちよ議員(東区)	○
	渡辺義郎議員(北区)	○
	浅野有議員(西区)	○
	斉藤たかお議員(中村区)	○
	小出昭司議員(中村区)	○
	中田ちづこ議員(中区)	○
	西川ひさし議員(昭和区)	○
	ふじた和秀議員(瑞穂区)	○
	服部しんのすけ議員(熱田区)	○
	岡本善博議員(中川区)	○
	浅井正仁議員(中川区)	○
	吉田茂議員(港区)	○
	藤沢ただまさ議員(南区)	欠
	鈴木和夫議員(南区)	○
	松井よしのり議員(守山区)	○
	北野よしはる議員(守山区)	○
	中里高之議員(緑区)	○
	岩本たかひろ議員(緑区)	議長
	丹羽ひろし議員(名東区)	○
	成田たかゆき議員(天白区)	○
民主	斎藤まこと議員(千種区)	○
	山田昌弘議員(千種区)	○
	服部将也議員(北区)	○
	うえぞの晋介議員(西区)	○
	うかい春美議員(中村区)	○
	塚本つよし議員(中区)	○
	おくむら文悟議員(昭和区)	○
	久田邦博議員(瑞穂区)	○
	森ともお議員(熱田区)	○
	久野美穂議員(中川区)	○
	赤松てつじ議員(中川区)	○
	加藤一登議員(港区)	○
	橋本ひろき議員(南区)	○
	小川としゆき議員(守山区)	○
	岡本やすひろ議員(緑区)	○
	日比美咲議員(名東区)	○
	田中里佳議員(天白区)	○
減税	佐藤ゆうこ議員(東区)	○
	田山宏之議員(北区)	○
	鹿島としあき議員(西区)	○
	豊田薫議員(中区)	○
	大村光子議員(昭和区)	○
	前田えみ子議員(瑞穂区)	○
	中川あつし議員(中川区)	○
	沢田ひとみ議員(港区)	○
	河本ゆうこ議員(守山区)	○
	余語さやか議員(緑区)	○
	浅井康正議員(名東区)	○
	鈴木孝之議員(天白区)	○
公明	田辺雄一議員(千種区)	○
	長谷川由美子議員(北区)	○
	さわだ晃一議員(西区)	○
	中村満議員(中村区)	○
	木下優議員(中川区)	○
	吉岡正修議員(港区)	○
	さかい大輔議員(南区)	○
	金庭宜雄議員(守山区)	○
	近藤和博議員(緑区)	○
	小林祥子議員(名東区)	○
	三輪芳裕議員(天白区)	○
共産	岡田ゆき子議員(北区)	×
	江上博之議員(中川区)	×
	さはしあこ議員(緑区)	×
	さいとう愛子議員(名東区)	×
	田口一登議員(天白区)	×
未来	手塚将之議員(千種区)	○
	増田成美議員(緑区)	○

○…賛成　×…反対　欠…欠席
議長…議長のため議決に参加できない

※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められていません。よって、今年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

広報なごや市会だよりは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。